

働き方改革を実現するための『仕事の進め方改革』

本セミナーは『社内研修』としての開催も可能です。詳しくは下記担当までお問い合わせください。

ムダな会議を『意味のある会議』にするための技術

～現有リソースで会議効率を大幅にあげ働き方改革を推進する！～

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

《開催要領》

日時▶ 2019年 10月 16日(水) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《開催にあたって》

『働き方改革』対策として、生産性を低下させる要因として多くの組織で挙げているものに、「会議改善」があります。ムダ会議の改善は、ムダ時間・資料の削減等により損失回避とコスト軽減につながります。本セミナーでは、現有リソースで意味のある会議にするための方法を、ケーススタディを交えて解説します。

講師 (株)ロゴ ビジネスパートナー 富永宏志氏

講師紹介 (株)東芝で情報システム開発、並びにサーバ・通信(電話、LAN)・セキュリティ設備構築を担当。その後、企画長として生産・製造・組織改善と、この実現のため人材のスキル向上・育成を担当。また'03～'06 ある省庁の情報セキュリティ監査制度構築の委託研究委員。'18/6 退職、'18/7 より(株)ロゴビジネスパートナー。

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 35,200円 (本体価格 32,000円) 一般 38,500円 (本体価格 35,000円)

191692-0101 ムダな会議を『意味のある会議』にするための技術			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

- はじめに
- 働き方改革実現に「意味のある会議」化が有効なわけ
検討されている施策は、早期実現の求めに答えられていない
- 会議には、こんな問題がある
 - ケーススタディ: この会議にある問題を考える
 - ムダ会議の特徴
 - ・アリバイ作り、言い訳だけの会議
 - ・発言しない人が参加している会議
 - ・結論に行きつかない会議
 - なぜ「ムダ会議」は、なくならないのか
 - ケーススタディ2: 会議開催者が考える問題
- 「意味のある会議」にするポイント
 - 会議前に考える事～事前準備を整える～
“無条件に全員参加にしていないか?” “目的を伝えたか?”
“来てから考える会議にしていないか?”
 - 会議当日の運営～議論する会議にする～
“全員が発言できているか?” “常に反対・議論を逸らす人への対応はできているか?”
 - 会議後に行うこと～記録と施策計画を作る～
“議事録を確実に作成しているか?” “アクションプランは明記しているか?”
- 事例紹介から見える改善ポイント
 - 「日産の会議」が求めたこと
 - 私が担当した改善実施例から得られた教訓
会議環境整備のハード面、仕組み・啓蒙活動等のソフト面の改善施策紹介
改善施策で実現したこと、実現できなかったこと
 - ケーススタディ3: ご自分の職場における会議改善と課題を考える
- おわりに

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。